PLASMATE

〒583-0864　大阪府羽曳野市羽曳が丘１０－１８－６

TEL NO. (072)950-5544　FAX NO. (072)950-5545　メール　plasmate@nifty.com

設置及び取扱説明書

ホッパードライヤー

注。写真はPHD-50ET、ホッパーローダー（別売り）装備機です。

本設備設置前に必ずお読みください。

PLASMATE

使用上の注意事項

本設備設置に際しては必ずアースを接続してください。
電源は必ず所定の電圧を使用してください。
保守、点検の際には必ず電源を遮断してください。
電源コードは必ず所定の規格品を使用してください。　不適当なものを接続しますと過熱したり電圧降下を生じ、事故、故障の原因となります。

本設備は主としてペレット乾燥を想定して製造しております。
粉体の乾燥その他の用途にはご使用にならないでください。

受け入れ時の点検

当社機器は工場出荷時に品質及び機能検査を実施して発送しておりますが、輸送中に不慮の破損が発生する場合があります。
受け入れ時には下記の点につき点検してください。

1．　外部に損傷がないか点検してください。
2．　各部締め付けボルト・ナットに緩みが発生していないか点検してください。

警告　本乾燥機はプラスチックのペレットを乾燥するために設計されています。　ペレット以外の乾燥は危険ですので絶対にしないでください。

PLASMATE

設置・配線・配管について

本機を成形機ホッパー口もしくは充分な強度のある架台に水平に４本のボルトにて取り付けてください。　（ボルトは充分な強度のある物をご使用ください。）

ケーブルを電源に接続してください。　本機は２００Ｖ／２２０Ｖ仕様です。　必ず確認してください。

運転準備

本体操作部の電源を投入して排気口より空気が排出されているか確認してください。
（排気口より空気が吸引されている場合はモーターが逆転していますので、電源線のつなぎ込みを正相につなぎ替えてください。

輸送時は排気口フランジがホッパードライヤーの蓋の内側に向けて取り付けてあります。　　外側に設置してください。

本乾燥機はヒーターの風下にセンサーを設置しています。
絶対に本機エアー排出口より排気が出ていることを確認後
使用してください。　風邪の流れが完全に止まった状態で
使用されますと、破損、火災の原因になります。
絶対に確認後ご使用下さい。

空気取り入れ口は全閉にはしないでください。

ﾌﾞﾛﾜｰの破損の危険があります。

PLASMATE

運転準備、　取り扱い使用上の注意事項

原料の乾燥温度を温度調節機に入力してください。
（本機最高使用温度は１２０度です。）

注．原料乾燥温度は原料によって異なります。基本的な原料乾燥温度は
別紙の表のとうりですが、グレード、環境により異なりますので
事前に原料製造元にご確認ください。

過温防止装置を設定温度プラス約２０度に設定してください。

注．過温防止装置の設定を誤りますと、異常が発生した場合に安全装置
が効かず、火災等の危険があります。必ず設定してください。

動作説明

電源を接続して操作ボックス側面のﾌﾞﾚｰｶｰをＯＮにすしてください。と
電源ランプが点灯します。

ファンモータースイッチをＯＮにしてファンの空気吸引口より空気が吸
引されているか確認してください。

次に、ヒータースイッチをＯＮにすると、温度調節機に設定された温度
まで、加熱された空気がファンによりホッパー内に送り込まれ原料の乾
燥を開始します。

タイマー運転

ブレーカー、ファンスイッチ
ヒータースイッチがＯＮの状態
でタイマースイッチをＯＮにする
と、タイマー運転となります。
（注意　タイマースイッチがＯＦＦ
の場合は時計は進行致しません。）
タイマーの設定方法

1．　現在時刻の設定方法

タイマーの左上の矢印の位置が現在の時間です。
回転部の全体を回転させて、現在の時間に合わせてください。
写真は２３時２６分です。

次にタイマー運転したい時刻の位置の設定つまみを内側にスライド
させてください。
（写真はすべて外側になっています。　２４時間ＯＦＦ状態です。）
内側にスライドされている時間帯のみ動作します。

手動にて確認の上ご使用ください。

タイマーの左にあるAUTO（自動）　PERM（手動）
スイッチは斜めにスライドします。
AUTO位置に無いとタイマーの接点は動作しません。

下側の▼印とAUTOが合っている場合はAUTOになっています。
写真ではAUTOと▼が合っています。　▲とPERMは合っていません。
PERMの状態でつまみが水平及び垂直状態がＯＮです。
斜めの状態がＯＦＦです。

3．接続は本体の側面に図解があります。７－８番が電源です。
２番がｺﾓﾝ，1番がＡ接点　３番がＢ接点です。

4．左上部のつまみを指でつまみ反時計方向へ回転させると
ＯＮ－ＯＦＦが切り替わります。

設定後ＯＮの状態でこのスイッチでＯＦＦ状態にすると
現在のＯＮは無視していったんＯＦＦになった後のＯＮの
時間にＯＮとなります。　（AUTOの場合です。）
タイマーの左上の矢印の位置が現在の時間です。
中央の１２時間の目盛りを回転させて、現在の時間に
合わせてください。

保守・点検

フィルターは必ず定期的に清掃をおこなってください。
フィルターが目ずまりすると乾燥能力が低下して、結果故障の原因になります。

保証期間
納入後１年間

保証内容
上記期間中、当社に責のある故障に付返送いただければ、無償にて修理いたします。　その際の輸送費及び修理費は当社にて負担いたします。

ただし、次の事項は保証範囲外といたします。

使用者側の不適当な取り扱い、使用により発生した場合。
故障原因が納入品以外の理由により発生したもの。
当社以外の改造。
保証期間でも第三者に譲渡または貸与されたもの。
その他、天災、災害等当社に責のないもの。

尚、納入品の故障により発生した損害は御容赦ねがいます。

以上

操作ボタン、ﾀｲﾏｰ及び警報

ブレーカー	上方向	ＯＮ	元電源が入ります。
	下方向回転	ＯＦＦ	元電源が切れます。

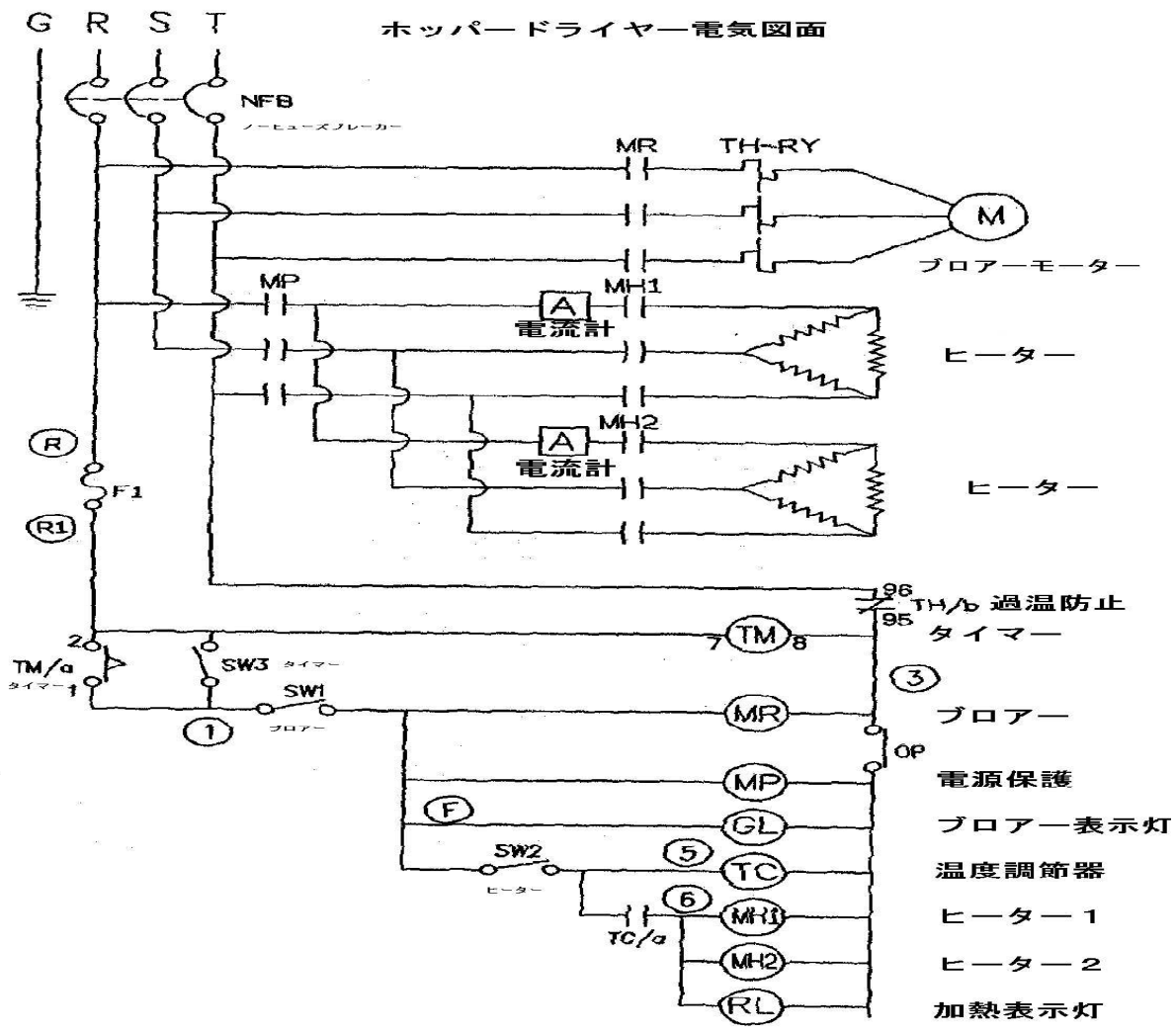
ファンスイッチ　ホッパー内に送風が開始されます。

ヒータースイッチ　乾燥ヒーターが入ります。

注．ファンヒーターが入っていない場合はヒーターは入りません。

タイマースイッチ　タイマー運転が開始されます。
連続運転の場合はＯＦＦにしてください。

表示ランプ	電源ランプ	元電源表示ランプです。
	ヒーターランプ	ヒーター加熱時点灯します。


G R S T
ホッパードライヤー電気図面
NFB
ノーヒューズブレーカー
MR
TH-RY
M
ブロアーモーター
MP
MH1
A
電流計
ヒーター
MH2
A
電流計
ヒーター
R
F1
R1
96
95
TH/b 過温防止
タイマー
2
TM/a
タイマー
1
SW3 タイマー
SW1
ブロアー
1
7
TM
8
3
MR
ブロアー
OP
MP
電源保護
F
GL
ブロアー表示灯
SW2
ヒーター
5
TC
温度調節器
6
MH1
ヒーター1
TC/a
MH2
ヒーター2
RL
加熱表示灯